資料１

Hachinohe City

まち歩き点検実施概要

（１）経緯・目的と実施概要

（２）タイムスケジュール

（３）点検ルート

令和８年９月30日　八戸市 都市整備部 都市政策課

経緯・目的と実施概要

経緯・目的

- ✓ 本八戸駅を含む中心街エリアを対象としたバリアフリー基本構想の作成に向けて、令和８年７月に八戸市中心街地区バリアフリー推進協議会を設置
- ✓ 面的なバリアフリー化の推進に向けて、**エリア内で改善が必要となる箇所を把握・整理**するため、関係機関の皆様とまち歩き点検を実施するもの
- ✓ まち歩き点検の結果を踏まえて、基本構想に掲載する特定事業※1を抽出

※1 特定事業：エリア内のバリアフリー化のために必要なものとして基本構想に位置付けられた事業

実施概要

実施日時	令和８年９月30日（水）13:30～16:40
点検区域	本八戸駅と中心街ターミナル（路線バス）を結ぶエリア
対象施設	駅、駅前広場、公共施設、道路、バス停、横断歩道など
参加者	利用者代表、推進協議会構成員、施設管理者
当日の流れ	２グループに分かれ現地の点検を実施 → 点検結果を取りまとめた上で意見交換

タイムスケジュール

時間	内容	所要時間
13:30	集合（市庁本館３階 第１委員会室）	
13:30 ～ 13:50	開会あいさつ・事務局からの説明・チェックシート配布	（20分）
13:50 ～ 15:30	まち歩き点検（グループ毎） ▶ “チェックシート”に沿って施設や経路を点検 ▶ 改善が必要な箇所をスタッフがヒアリング ※ 現地で全てをヒアリングできない場合もありますので、その場合は、気になった点をチェックシートにメモしてください。取りまとめの際に改めてお話を伺います。	（100分）
15:30 ～ 15:40	休憩	（10分）
15:40 ～ 16:20	点検結果の取りまとめと意見交換（グループ毎）※第１委員会室 ▶ ヒアリング結果や各自のメモを地図上に取りまとめ ▶ 各課題に対する改善策等について意見交換	（40分）
16:20 ～ 16:40	取りまとめ結果発表（10分×２グループ）	（20分）
16:40	終了	

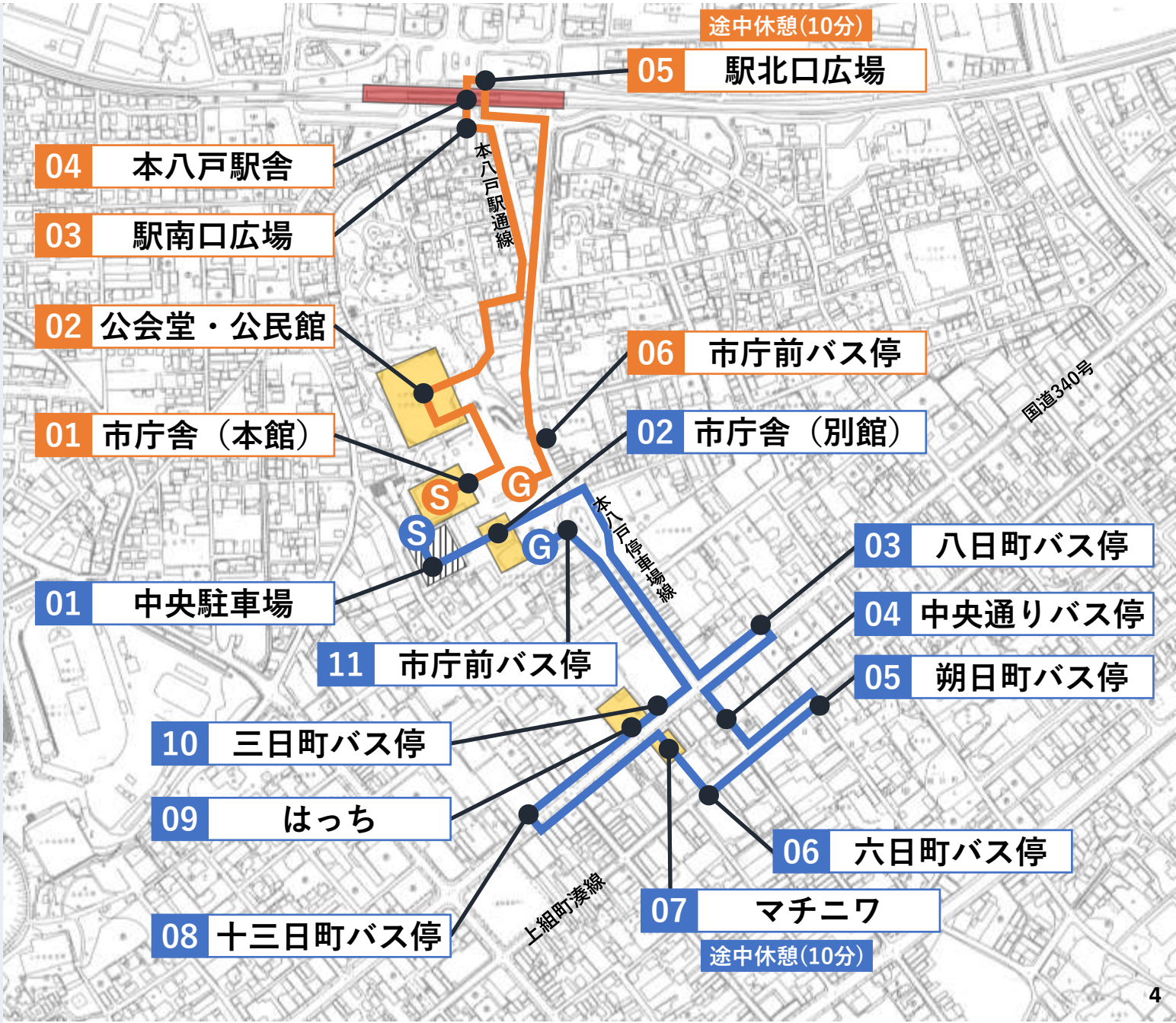
点検ルート

Aグループ

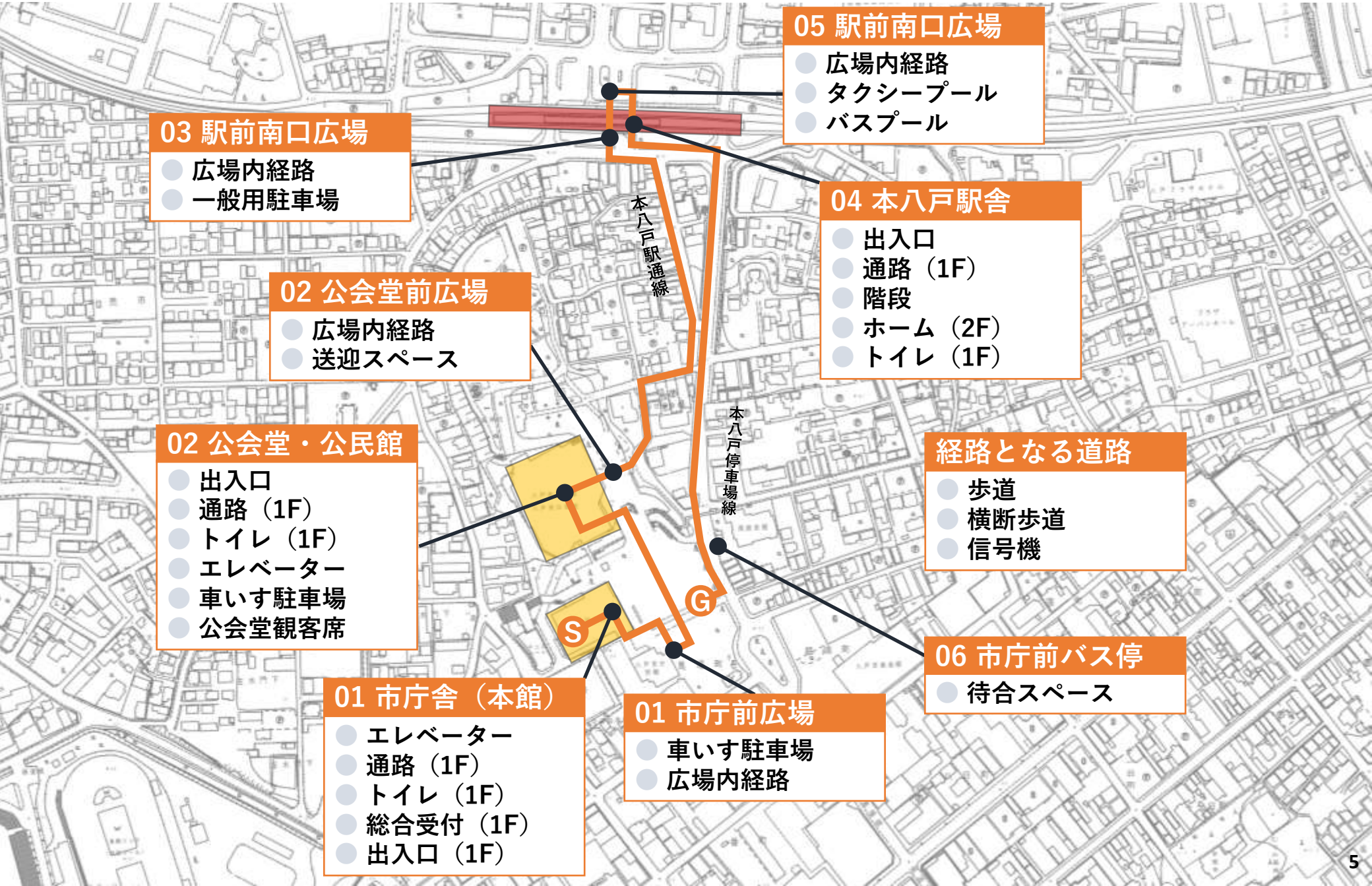
八戸工業大学
八戸市身体障害者団体連合会
八戸市肢体障害者福祉会
八戸市視力障害者福祉会
NPO法人 はちのへ未来ネット
東日本旅客鉄道株式会社（JR）
八戸警察署
政策推進課（市）
文化創造推進課（市）
行政管理課（市）

Bグループ

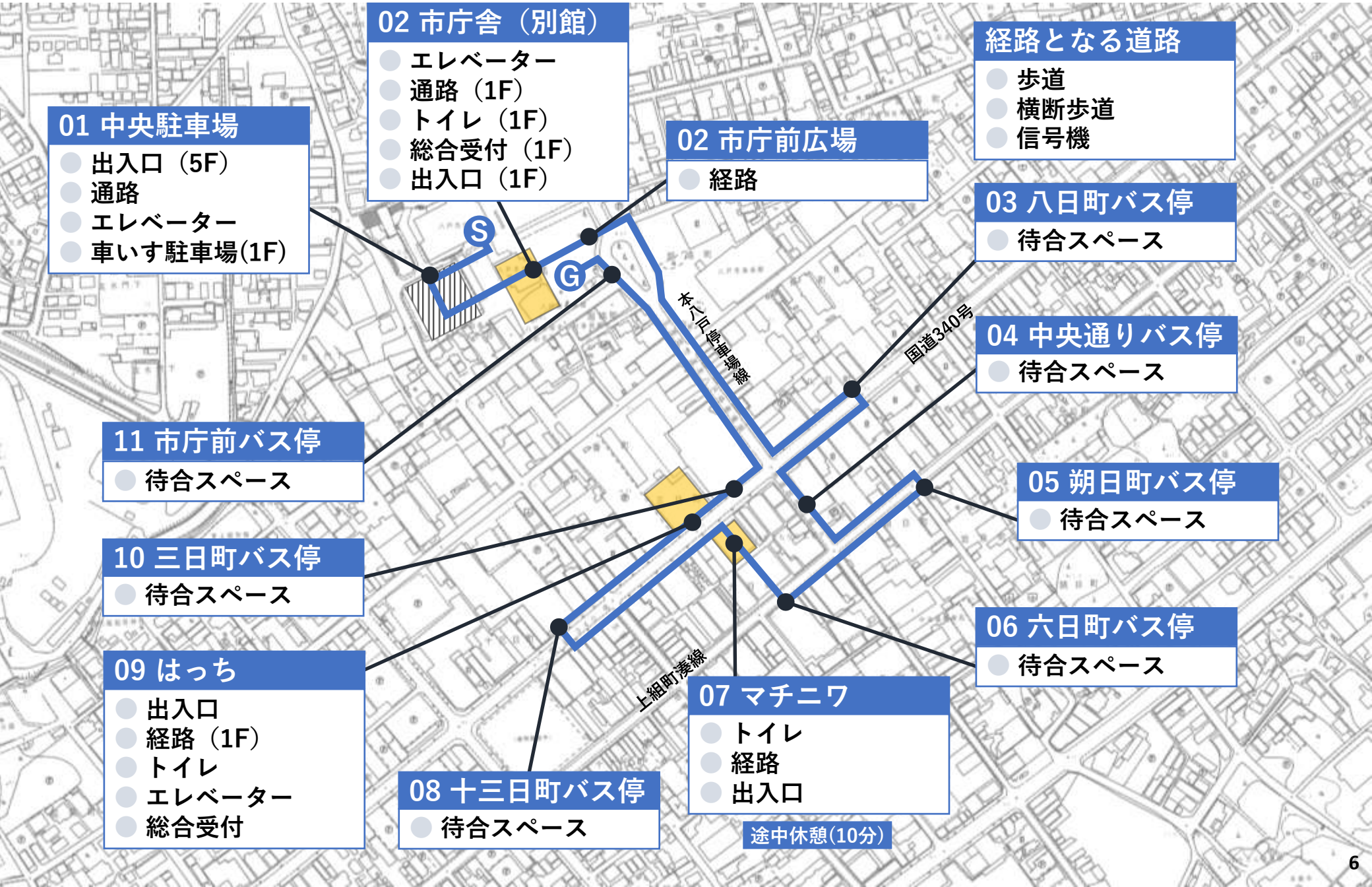
八戸市社会福祉協議会
八戸市シニアクラブ連合会
八戸市肢体障害者福祉会
岩手県北自動車株式会社（南部バス）
八戸市交通部（市営バス）
三八地域県土整備事務所（県）
道路維持課（市）
まちづくり推進課（市）
八戸ポータルミュージアム（市）



Aグループ点検箇所


05 駅前南口広場
広場内経路
タクシープール
バスプール
03 駅前南口広場
広場内経路
一般用駐車場
04 本八戸駅舎
出入口
通路（1F）
階段
ホーム（2F）
トイレ（1F）
本八戸駅通線
02 公会堂前広場
広場内経路
送迎スペース
本八戸停車場線
02 公会堂・公民館
出入口
通路（1F）
トイレ（1F）
エレベーター
車いす駐車場
公会堂観客席
経路となる道路
歩道
横断歩道
信号機
S
G
06 市庁前バス停
待合スペース
01 市庁舎（本館）
エレベーター
通路（1F）
トイレ（1F）
総合受付（1F）
出入口（1F）
01 市庁前広場
車いす駐車場
広場内経路

Bグループ点検箇所


01 中央駐車場
出入口（5F）
通路
エレベーター
車いす駐車場(1F)
02 市庁舎（別館）
エレベーター
通路（1F）
トイレ（1F）
総合受付（1F）
出入口（1F）
02 市庁前広場
経路
経路となる道路
歩道
横断歩道
信号機
03 八日町バス停
待合スペース
04 中央通りバス停
待合スペース
05 朔日町バス停
待合スペース
06 六日町バス停
待合スペース
07 マチニワ
トイレ
経路
出入口
途中休憩(10分)
08 十三日町バス停
待合スペース
09 はっち
出入口
経路（1F）
トイレ
エレベーター
総合受付
10 三日町バス停
待合スペース
11 市庁前バス停
待合スペース
S
G
本八戸停車場線
国道340号
上組町湊線

資料２

Hachinohe City

施設毎のバリアフリー基準と点検のチェックポイント

（１）道路

（２）バス停留所

（３）車いす使用者用駐車場

（４）バリアフリートイレ

（５）建築物

（６）広場

令和８年９月30日　八戸市 都市整備部 都市政策課

道路

凡例：バリアフリー基準値

歩道の有効幅　2.0m以上　※

・歩道が車道が分かれているか
・十分な幅が確保されているか
・支障となる構造物や放置物はないか

※歩行者が多い場合は3.5ｍ以上

歩道と車道の段差　2cm

・横断歩道部分の段差は適切か。
・交差点部分の段差は適切か。
・沿道施設との段差はないか。

路面の状態

・水はけが良く滑りにくいか。
・平坦でがたつきがないか。
・坂は急すぎないか。約3度以下

点字ブロック（視覚障碍者誘導用ブロック）

・視認しやすい色か。
・位置は適切か。（車いすの支障にならないか。）
・破損はないか。上に物が置かれていないか

横断歩道

・位置は適切か。
・歩道との段差は適切か。　2cm
・車が停車してくれるか。

信号機

・音響式か。
・音は聞きやすいか。
・時間内に渡り切れるか。



バス停留所

凡例：バリアフリー基準値

歩道と車道との段差 標準15cm

・歩道はバスに乗りやすい高さか。

待合環境

・上屋はあるか。 設置が必要

・ベンチはあるか。 設置が必要

照明施設

・十分な明るさか。

点字ブロック（視覚障碍者誘導用ブロック）

・乗降場所まで誘導しているか。

案内

・時刻表などは見やすい文字の大きさか。

・低床バスや車いす対応停留所の案内があるか。

車両

・低床バスか。

・音声案内はあるか。

・乗りやすい位置に停車するか。



車いす使用者用駐車場

凡例：バリアフリー基準値

- **幅** 3.5m以上
- **奥行** ※車両サイズ（5.0m）＋乗降スペース（2.0m）
  - 乗り降りに必要なスペースがあるか。
- **配置**
  - 施設の入り口に近いか。
- **台数** 総数の約2%
  - 十分な台数があるか。
- **その他**
  - 駐車場から施設までの通路の状況は。
  - 車いすマークの表示があるか。
  - 屋根（雨よけ）があるか。



バリアフリートイレ

凡例：バリアフリー基準値

数

- 車いす対応　**各階に１つ以上**
- オストメイト対応　**建物に１つ以上**
- 低リップ小便器　**建物に１つ以上**

広さなど

- 車いすが回転できる広さか。
- 車いすから便座に移るスペースがあるか。

出入口

- 自動ドアか。
- 幅は十分か。　**80cm以上**

その他

- 手すりはあるか
- おむつ交換台があるか



手すり
車いすから便座への移動などに必要

オストメイト対応設備
人口肛門や人口膀胱の方に対応

建築物①（出入口・廊下）

凡例：バリアフリー基準値

出入口

・幅は十分か。 80cm以上

・ドアは自動か。

・前後のスペースは十分か。

廊下

・幅は十分か。 1.2m以上

点字ブロック（視覚障碍者誘導用ブロック）

・出入口と案内所が結ばれているか。



建築物②（段差・エレベーター）

凡例：バリアフリー基準値

段差

・段差はないか。
・エレベーターがあるか。
・階段に手すりはあるか。
・階段は滑りにくく歩きやすいか。
・段差の注意喚起があるか。（着色等）

エレベーター

・乗降ロビーの広さは十分か。**1.5m四方**
・入り口の幅は十分か。**80cm以上**
・中の広さは十分か。**幅140cm/奥行135cm**
・ボタンは押しやすい位置にあるか。
・音声案内は適切か。



広場

凡例：バリアフリー基準値

通路

・幅は十分か。 1.2m以上
・50m毎に車いすが回転できるスロープがあるか。
・段差がない、またはスロープがあるか。
・段がある部分には手すりがあり歩きやすいか。
・滑りにくいか。
・段差の注意喚起をしているか。（着色等）

スロープ

・幅は十分か。 1.2m以上
・急すぎないか。 約5度以下
・スロープが長い場合に踊り場はあるか。

点字ブロック（視覚障碍者誘導用ブロック）

・道路などから案内所までの経路に点字ブロックが設置されているか。

